

相談体制の充実【兵庫県丹波篠山市】

個別事業費

7,361千円

交付金額

3,591千円

地域の実情と課題

令和4年10月より、丹波篠山市男女共同参画センター「フィフティ」を開設し、常設の相談員を配置することで、男女共同参画に関する様々な相談に応じる体制を整えている。

目的・目標

問題を抱える女性が気軽に相談できる場所として、相談体制を整え、関係機関と連携するなど適切な支援につなげる。

	目標・KPI	目標	実績	達成率
事業目標	相談件数	80件	97件	121.3%
事業KPI	社会全体の中で「男女平等」になっていると考える人の割合	30.0%	26.4%	88.0%

事業の特徴

- ・女性相談員(会計年度任用職員)を配置し、女性特有の困難な問題や課題に対し、身近な相談窓口として、女性相談を実施した。
- ・常設の相談員を配置することにより、相談しやすい環境を整え、寄り添った相談を行うとともに、専門的な事案については、迅速かつ適切に専門機関につなぐこととしている。
- ・令和7年度からは、新たに予約制のカウンセリングルームを月2回実施した。

連携団体

- ・庁内関係部署
- ・兵庫県立男女共同参画センター
- ・兵庫県女性家庭センター

事業の効果

令和7年度の相談件数は97件

今後の課題

- ・男女共同参画センター常設相談の周知
- ・相談員の相談力の向上と関係機関との連携強化

男女共同参画センターの設置 R4.10

相談体制の構築

想定される相談内容

人権

DV

家族

生活・健康

性被害

教育・育児

職場・地域の人間関係

など

専門的な相談(専門的、高度な知見が要求されること)

男女共同参画センター
女性相談員が対応

専門的・高度な知見を持つ者が
対応(庁内担当部署・兵庫
県・警察・弁護士など)

R7相談件数: 97件